

「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」事業

1 事業の目的

「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」の育成を目指し、本市では、「さいたま市の子どもたちは日本で一番本が好き」のスローガンのもと、学校図書館資源共有推進事業に取り組んでいます。

そこで、各学校の特色ある蔵書整備を一層促進させるとともに、子どもたちが、読書を通して言葉の力を高め、豊かな心を育むために、小・中学校を核として保護者・市立図書館・地域等の協力のもと、子どもの読書意欲を一層高め、良書に親しみ、望ましい読書習慣の形成に寄与することをねらいとして、「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」事業を実施しています。

2 事業内容

実施年度	取組
平成20年度	○「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」読書紹介カードの募集・展示。
平成21年度	○読書紹介カードを資料とした「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」図書の選定。
平成22年度	○「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」リーフレットの作成。 ○リーフレットを市立小・中・特別支援学校、市立図書館に配付。 ○「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選」キャンペーンを、市立図書館や市内小・中学校等で開催（展示、紹介、読み聞かせ、「子ども100選」まつり等）。以後継続。
平成27年度	○これまでの「100選」に加え、新たに「さいたま市『心を潤すこの一冊』子ども100選プラス」（50冊）を選定。